## 理解度調査を最大限に活用する



## 理解度調査の前に

継続的に教え、強調し、コースの主な教義や原則を復習することで、生徒たちがよくできるよう備えてください。

- 基本的な教義や原則を教えてください。
- 生徒たちが自身で学べるような教える方法を用いてください。
- 調査の質問ではなく、教義や原則に焦点を当ててください。
- 特別な助けが必要な生徒たちを明らかにしてください。

目標 理解度調査が生徒たちにとって良い経験となるように、コースを通してどのような備えができるでしょうか。

## 理解度調査の間に

理解度調査は御霊を招く方法で行ってください。

- 調査を紹介し、御霊を招き、生徒たちが調査の目的を理解できるよう説明してください。
- 理解度調査のペースを適切にコントロールしてください。
- 苦労している生徒たちを助け、励ましてください。

目標 調査を紹介したり、実施する方法をどのように改善できるでしょうか。

## 理解度調査の後に

生徒たちの改心を深められるように、理解度調査の復習をしてください。発言したり、証を述べたりするように生徒たちを促してください。また、誤解していた教義を理解できるよう助けてください。

- 『福音を教え学ぶときの基本』を利用して、生徒たちに尋ね、質問し、分かち合い、証する機械を与えてください。 (福音を教え学ぶ――宗教教育セミナリー・インスティテュートの教師ならびに指導者用手引き 2012年、10参照)。
- 学んだ真理を生活に当てはめる目標を立てるよう生徒たちを励ましてください。
- 調査に合格できなかった生徒たちを一人一人と、教材を学び、再調査でよい結果を残せるように助けてください。

目標 復習の間に生徒たちが尋ね、質問し、分かち合い、証する機会をどのように与えられるでしょうか。